

大阪市統一テスト 結果速報！

10月15日に行われました大阪市統一テストの結果が大阪市教育局より報告がありました。花中では全教科が大阪市の平均正答率を上回りました。特に大阪市と比較して良くできた分野は、

平均正答率	国語	社会	数学	理科	英語
本 校	74.1	60.3	68.5	56.6	68.5
大阪市	64.7	57.4	59.3	55.6	59.8

国語では「漢字を書く」「作文」、社会では「現代社会の特色」、数学では「平方根」「確率」、理科では「動物のからだのつくりとはたらき」、英語では「単語の並べかえによる英作文」「場面に応じて書く英作文」でした。個人票(あなたの結果)には、各教科の問題内容ごとの正答率、個人の考察、さらに「*1」の総合欄には記号が掲載されており、◇は全市の正答率分布において上位6%以内として評点5、◆は上位18%以内として4、□は上位39%以内として3、■はそれ以外という結果が記載されています。特に、注意点は今回の評点と通知表の評定を比べて高い方が、高校入試における調査書の5段階評定として活用されることです。統一テストの結果が良かった人は、その成績を維持していきましょう。また、統一テストの結果であまり成果が出なかった人は、これまで積み上げてきた学習の成果をさらに向上させていきましょう。あくまでも、通知表の成績が花中での学習の成果となります。これから大事なことは、残された授業をしっかり受け、確かな学力を培っていくことですね。卒業生からのアドバイスが昨年ありましたね。「受験は団体戦ですよ。みんなで頑張るという雰囲気を大切にしましょう」と。今こそ学級・学年の『団結』が合言葉！！

中学生の税についての作文・標語表彰！

11月19日、ホテル大阪ベイタワーにおいて「税の作文」の表彰式が行われました。作文で表彰された生徒は、3年生の4組上木さん、5組向出くん、1組宮城さん。また、標語部門では3年1組梶さんが最優秀賞、2組足立さんが優秀賞を受賞しました。表彰式当日は、花中代表で向出くんが「税金を納める意義」と題して、自分の作文を朗読しました。みなさんおめでとうございます。

**第67回人権週間『みんなで築こう 人権の世紀』****～考えよう 相手の気持ち 育てよう 思いやりの心～**

12月4日から10日までは人権週間です。20世紀に引き起こされた二つの世界大戦の反省を踏まえ、国際連合は、1948（昭和23）年12月10日に、世界人権宣言を採択し、これを記念し世界人権宣言が採択された12月10日を人権デーと決めました。校長先生が人権という言葉を知っていていつも思い出すのは、作家落合恵子さんの言葉です。

「人権というのは、誰の足も踏まないこと、誰にも自分の足を踏ませないこと」差別された時の心の痛みを『足を踏む』ことに例えている言葉ですね。足＝存在とも言えるでしょう。

『おとなしい巨人』谷川俊太郎
 ぼくはおとなしい巨人になりたい
 あいつが来たら突っ立って
 あいつの前にただ突っ立って
 黙って山を眺めている
 カラダはチビで弱くても
 ココロは大きく強くなれる
 ココロの巨人の相手は自分
 自分に負けない巨人になりたい